

承認番号	4069
研究課題名	ヤグレーザー照射練習中に発生した黄斑出血の症例報告
研究の意義・目的	美容皮膚科で皺取りやしみ取りの目的でレーザー装置が使用されており、医師の指導監督のもとに医療資格を持たない人が施術にあっている。その際レーザー照射習熟のために練習がなされるが、レーザーの眼への誤照射を防ぐためのゴーグルの装用がおろそかにされる傾向にある。裸眼のまま練習し、眼への誤照射が起こり不可逆的な視力低下が起こっている。今回、同様の誤照射の症例を報告し、安易な練習に警鐘を鳴らす。
研究期間	承認後より、2018年12月31日まで。
研究対象者の範囲	平成29(2017)年9月から平成29年(2017年)12月末までに大阪市立大学医学部附属病院の眼科で、ヤグレーザー照射練習中に発生した黄斑出血のため受診された通院患者さま1名が対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	診療記録・眼底写真・眼底造影写真・光干渉断層計写真
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	白木邦彦・名誉教授 大阪市立大学大学院医学研究科視覚病態学
代表施設のURL	該当せず
研究成果を公表する方法	論文投稿（症例報告）
試料・情報の提供方法	該当せず
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	白木邦彦
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-3-5 大阪市立大学医学部附属病院 眼科 白木邦彦 まで郵送